



園だより

ようとう保育園

Tel:028-612-2461

2024年4月26日



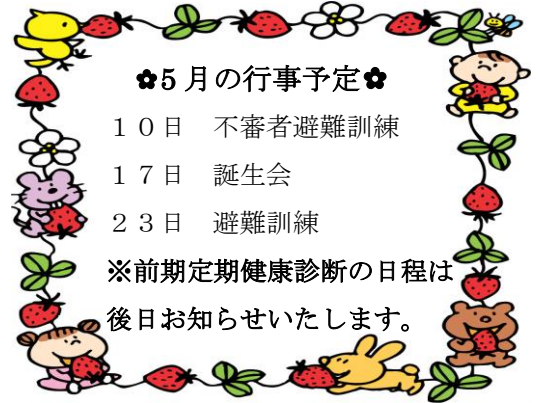
さわやかな風に温かい日差し。外あそびや散歩が気持ち良い季節になりました。新年度が始まり1ヶ月。子どもたちは新しい環境にも少しずつ慣れ、笑顔がたくさん見られるようになりました。

この時期は、朝晩の気温差が大きく、風邪をひくなど体調を崩しがちにもなります。一人ひとりの健康状態には十分に留意しながら、保育を進めていきたいと思ひます。

汗や汚れで着替えが多くなると思ひますので、多めのご用意をお願いいたします。

*毎月、各クラスの前月の子どもの姿、今月のねらいを紹介しします。

ホームページ「ようとう保育園」のブログやギャラリーと併せてお読みください。



5月の行事予定

10日 不審者避難訓練

17日 誕生会

23日 避難訓練

※前期定期健康診断の日程は後日お知らせいたします。



クラスの様子



つくし組

入園当初はあまり泣くこともなく、保育室内を探索していましたが、少しずつママと離れることを理解し登園時は涙を見せる子も…。子どもたち一人ひとりの気持ちに寄り添い、抱っこやふれあいあそびなどで十分スキンシップをとることで、日中は笑顔がたくさん見られています。

寝返りができるようになり腹這いで玩具に手を伸ばしてあそんだり、ハイハイでモールやたんぼぼ組まで出かけたりと、一人ひとりの発達に合わせてゆったりと過ごしています。これからも発達や興味に合わせたあそびを楽しみながら、安心して過ごせるよう信頼関係を築いていきたいと思ひます。

…ねらい…

保育士とのふれあいあそびや、外気浴を楽しむ。また、一人ひとりの発達に合わせた探索活動や運動あそびを楽しむ。

たんぼぼ組

新しい環境や保育士に戸惑いや不安な表情を浮かべる子もいましたが、一人ひとりの気持ちを受け止め寄り添いながら過ごしたことで、徐々に生活にも慣れ笑顔がたくさん見られるようになってきました。保育室や戸外での探索あそび、築山の上り下り、砂あそびなど興味のあることを見つけて楽しんでます。また“おやつをたべよう”の手あそびの歌をうたうと、ノリノリで体全体で表現している姿がかわいらしいです。これからも様々なあそびや歌、友だちとの関わりを楽しみながら過ごしていきたいと思ひます。

…ねらい…

保育士と一緒に好きなあそびを見つけて楽しむ。

つぼめ組

新年度が始まり少しずつ新しい環境にも慣れてきました。戸外では、虫探しがブームの子どもたち。「てんとうむしさがそ」「ありいたよー」など友だちや保育士を誘って虫探しをしています。「くろのてんとうむしいたね」「こっちはあかいね」「あしはどこ？」など虫を見つけては、じっくりと観察したり、ボールやリヤカーなど興味のあるあそびを見つけながら楽しく過ごしています。

生活面では、生活の流れやロッカーの場所など一緒に確認しながら、身につけられるよう関わっています。

…ねらい…

保育士に手伝ってもらいながら、簡単な身のまわりのことを自分でやってみようとする。

うぐいす組

6名の新入園児が加わり、新しい環境に最初は緊張している様子もありましたが、最近では自分からあそびに混ざっていったり「〇〇ちゃん、一緒にあそぼう」とお友だちの名前も覚えて誘ったりと積極的にあそぶことが増えてきました。

まんさくの木の周りに集まって「てんとう虫いたよ」「こっちにはアリ」などやり取りをしながら皆で観察したり、“キャーキャー”と歓声を上げて追いかけてっこをしたり元気いっぱいあそんでいます。

友だちとの関わりの中、玩具の取り合いや意見のくい違いなどトラブルも見られますが、保育士が間に入りながら丁寧に関わり方を伝えていきたいと思ひます。

…ねらい…

気の合う友だちや保育士と一緒に好きなあそびを楽しみ、十分に体を動かす。

ぶじ組

新しい環境にも慣れ、毎日元気に過ごしています。

戸外あそびが大好きな子どもたち。「一緒に〇〇しよう！」と子ども同士で誘い合い、氷オニヤコロコロドッジボールなどの集団あそびを楽しんでいます。保育士も一緒に参加しながら、子どもたちの選択・自己決定を尊重し盛り上げていきたいと思ひます。また、みんな大好きなリレーでは、バトンの受け渡しも上手になり「〇〇ちゃん頑張れ！」と応援しながら、一生懸命走っています。

これからも体を動かすあそびや散歩活動などを取り入れて、充実した日々を過ごしていきたいと思ひます。

…ねらい…

生活の流れが分かり、身のまわりの始末を自分から進んでしようとする。

さくら組

進級してから早くも1ヶ月が経ちました。「さくらさんだから！」と毎日張り切って過ごしています。

戸外あそびでは、マンサクの花での色水作りや、虫探しをする姿が増えてきました。「〇〇したら色出るかな？」と意見交換をしたり、玩具を組み合わせて、だんごむしの保育園を作ってみたりと、子どもたちの発想には驚かされる毎日です。

保育園生活最後の1年間、驚きや発見、感動などを一緒に共有しながら、心も体も成長できるようにサポートしていきたいと思ひます。

…ねらい…

友だちと一緒にあそぶなかで、自分の思いや考えを言葉で伝え、相手の話を聞くようとする。

